

月寒九条の会

会報

2017年3月
No.14

「月寒九条の会」会報は昨年5月に発行した第13号以来、発行が止まっています。また総会も開催することができませんでした。ひとえに、事務局の怠慢によるものであり、お詫び致します。

この間、安保法制(戦争法)廃止を求め、「月寒九条の会」も参加する「ストップ『戦争法』豊平区民の会」を中心に活動をしてきましたが、この間の経過の概要をお知らせさせていただきます。

自衛隊を南スーダンに送るな



昨年11月安倍政権は、安保法制のもと、自衛隊に武器を使つての「駆けつけ警護」などに当たらせる新たな任務を閣議決定し、自衛隊を南スーダンに派遣しました。

南スーダンでは、停戦合意は崩壊し内戦状態に陥っています。戦後、一人の外国人も殺さず、一人の戦死者も出さなかった自衛隊が戦闘に巻き込まれ、殺し殺

連絡先：野口 (852-9360)
加藤(852-2346)
e-mail:tsukisamu9@yahoo.co.jp
http://www.geocities.jp/tsukisamu9/

平和憲法を変えさせない、戦争法廃止のために市民は

される危険が現実のものとなっていきます。豊平区民の会では、日本ハムフアイターズファンフェスティバル

が開催された11月23日、福住駅前プラスタールをかね、「自衛隊を南スーダンに送るな」と宣伝を行いました。真冬日の寒い日でしたが、月寒九条の会からも参加し、ファンフェスティバルに向かう人々にアピールしました。

安倍首相が安保法制を押し進め、憲法の「改正」に言及するなか、ストップ「戦争法」豊平区民の会は10月16日、豊平区民センターで「改憲阻止のために市民の責任と役割を考えよう パネルディスカッション」を主催しました。

弁護士の神保大地氏が講演、憲法を巡る情勢と、7月の参議院選挙での共闘の成果と問題点について語りました。神保氏は、安保法制廃止の署名が一五〇〇万筆を超えたこと、参議院選挙で野党共闘ができたことは、改憲の危機感が高まったことの表れと語りました。しかし、自民党の改憲案について、八割の人が知らないで、広く知らせていく必要があるとしました。また、参議院選挙で、32の一人区で野党共闘が実現し11の選挙区で勝利したこと、共闘すれば自民、公明の支持者も取り込んで勝利することができると示されたことと語り、衆議院の295小選挙区でも統一ができることが望ましいとしました。そのためには、統一候補を立てても運動はバラバラということが必要で、野党は「頼りない」との見方を払拭する必要がありとしました。市民の側から政党への提案、働きかけも必要としました。講演に続いて、神保氏に加



講演する神保弁護士

え、「市民の風北海道」の山口さん、若者の組織ユニキタのメンバー、九条の会の代表の4人がパネルディスカッション、各組織での取り組みや改憲阻止に向けてどう行動するかについて論議しました。憲法が危ないことについてもっと多くの人に知ってもらうことが必要。そのために行動やSNSなどによる発信、周りへの働きかけが大切とされました。

「3区市民の会」(市民と立憲野党の共同を求める北海道3区市民の会) スタート

衆院選挙北海道3区(豊平・白石・清田)における、市民と立憲野党の共同をめざす集会が、1月28日白石区



民センターで開催され、「市民と立憲野党の共同を求める北海道3区市民の会」が発足しました。政党からは、日本共産党のかわべ竜二氏(党3区予定候補)、民進党のかんの太一市議、民進党荒井衆議院議員の秋元秘書が参加。市民からの質問、問題提起に答える形で「安倍政治の問題点、安倍政権を終わらせるには」について語りました。集会には都合で参加できなかった荒井聡衆議院議員を始め、社民党、新社会党、緑の党、小沢一郎政治塾卒業生の方から、い

ずれも、民主主義、立憲主義を取り戻し、くらしを守るため、野党と市民が力を合わせようという主旨のメッセージが寄せられました。「3区市民の会」は原則個人加盟。会費は徴収せず、運営経費は募金によることとし、共同代表4名、コアメンバー18名、事務局5名を選出。事務局が日常の事務処理を担当し、コアメンバーで情報を共有し活動の方向を決めていくとしています。今後の活動としては、街頭宣伝、集会、各政党への働きかけなどを行うとしています。

賛同される方は 個人で参加を

月寒九条の会は、憲法九条を守ることを目的としており、政治的目的を持った「3区市民の会」とは目的が異なりますので、「3区市民の会」へ組織として参加することはできません。賛同される方は個人で参加をお願いします。

なお、安保法制廃止や憲法擁護の宣伝など、個別の共同できる行動には、呼びかけがあれば応えていきたいと思えます。

その他の行動(2016年)

5月21日午後、国民平和大行進豊平コーズに参加しました。30℃近い暑さとなったにもかかわらず、今までの最高の100名が参加、美園生協前から、環状線を地下鉄白石駅裏のやまびこ公園まで歩きました。7月26日には、区民センターで行われた豊平区平和のつどいに参加しました。



平和行進



福住駅前宣伝 6月11日



福住駅前宣伝 9月19日



平和のつどい

ストップ「戦争法」豊平区民の会は6月11日と9月19日福住駅前、「戦争法廃止、憲法守れ」の宣伝と署名を行いました。月寒九条の会からも参加